

第7回 産業技術大学院大学デザインコンテスト を実施 未来のデザイナーたちへ デザインの大きいなる可能性を提案してください！

産業技術大学院大学（学長：石島辰太郎）は、本学の創造技術専攻が取り組む「感性と機能を融合したもののづくり」への理解を深め、未来のデザインプロフェッショナルを発掘・育成することを目的として、今年も新しい製品やサービスにつながるデザインを募集するデザインコンテストを実施します。

昨年に引き続き、公募地域を国内のほか、アジア12カ国に拡大し、国際的なコンテストとして開催します。

■公募テーマ

「きざし」

何かが起こりそうな気配を感じさせることや、これから起こることを予感させることは、未来を創るデザインの大事な役割です。そこでこの働きに着目して、「きざし」のデザインの可能性を提案してください。

■賞

最優秀賞 1点(賞状、副賞30万円相当) / 佳作 若干(賞状、副賞5万円相当)

■応募作品など

テーマにあった新規アイデアに基づく作品

■応募資格

- ① 産業デザインに関心を持ち、全国の大学院、大学、短期大学、高等専門学校(本科、専攻科)、専門学校で学んでいる学生
- ② APEN※加盟大学が所在する国(アジア12カ国)の高等教育機関に在籍する学生

※Asia Professional Education Network(アジア高度専門職人材育成ネットワーク)

大学(大学院)教育における高度産業人材開発方法として優れている PBL 型教育を発展させ、かつアジアに普及することを目的として、本学が主導して2011年に設立した国際組織。現在、13カ国(日本/中国/韓国/ベトナム/カンボジア/インドネシア/タイ/マレーシア/ラオス/シンガポール/フィリピン/ブルネイ/ミャンマー)の大学が加盟している。

■応募受付期間

平成25年11月1日(金)～11月25日(月)【郵送必着】

■発表

平成26年1月下旬を予定

■表彰式

平成26年2月11日(火)を予定

詳細は本学ホームページをご覧ください

<http://aiit.ac.jp/>

aiit

← 検索はこちら

【問合せ先】産業技術大学院大学 管理部管理課
電話 03-3472-7832

第6回(平成24年度) 最優秀賞作品 テーマ『流れ』

「SMART LINE」～ ヒトの流れを円滑にする横断歩道 ～

兪 俊傑（受賞時：九州大学大学院研究生） / 越野 透（受賞時：九州大学大学院修士2年）



行動観察からの横断歩道のデザイン



「フィールド分析」

アメリカの心理学者ギブソンが1938年に発表した論文より、移動体を持つ安全移動のフィールド考え方を用いて、交差点を観察しました。このフィールドは路面標示によって、柔軟に変形します。左図は横断歩道進入前のフィールド(黄色)が適切に変化(赤色)している様子です。



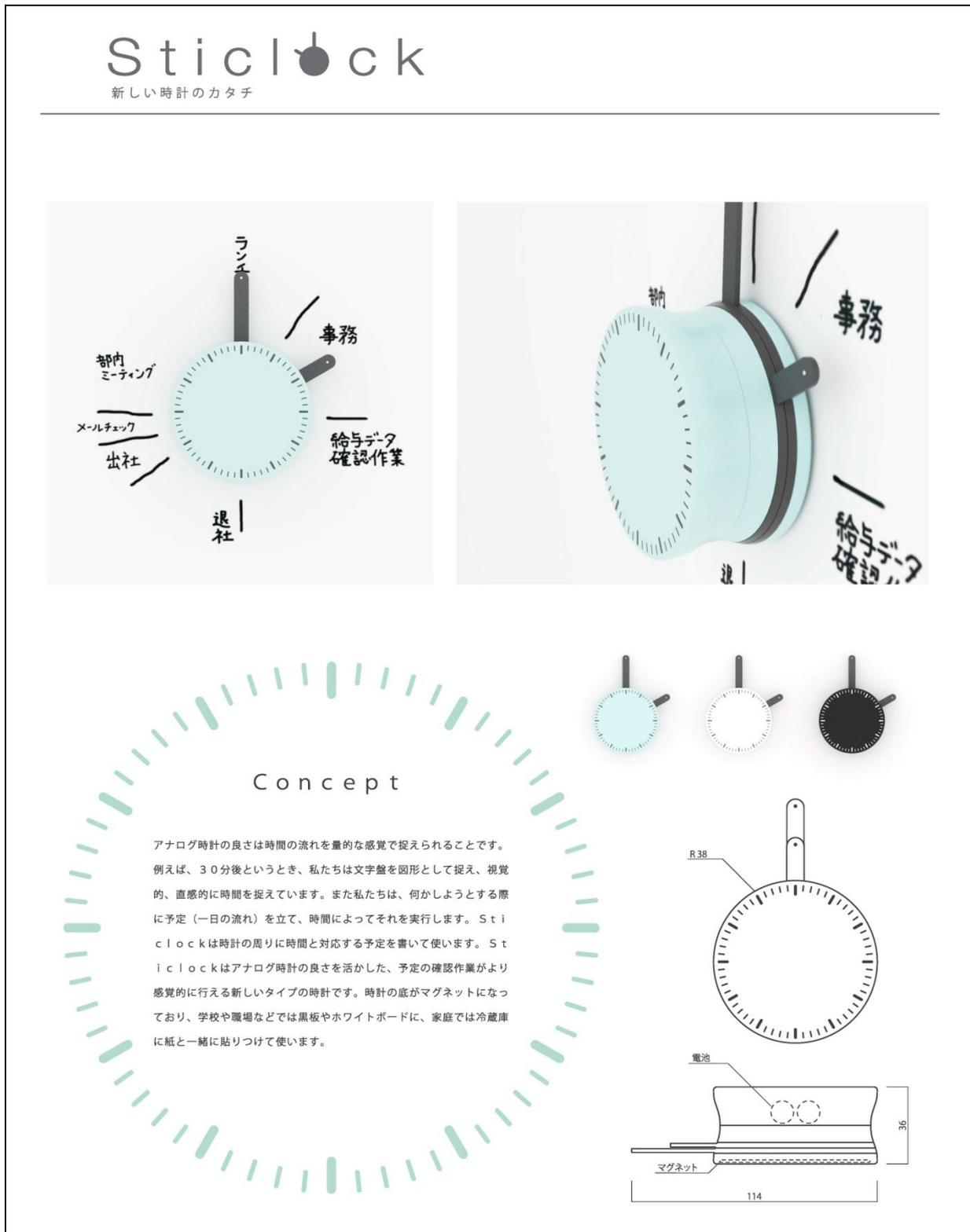
「横断歩道の提案」

フィールド分析の手法を用いて発見した事実の解釈から、横断歩道を通過する運転者に対して減速を示唆する形状として、立体的な表現を探り、よりヒトの行動に沿ったパターンを検討しました。かつ、景観として過度な表現を避け、スマートな印象を探して、全体を環状にしました。

第6回(平成24年度) 佳作

「Sticlock」～ 直観的に予定を把握できる時計 ～

齊藤 大 (受賞時: 京都工芸繊維大学大学院修士1年)



第6回(平成24年度) 佳作

「せいくらべカメラ」～ 時の流れを記録するカメラ ～

松隈 祐紀 (受賞時: 九州大学大学院修士2年)



せいくらべカメラ

時の流れを記録する



concept

時の流れを記録するカメラ

定点撮影によって成長を記録するカメラです。画像を重ねて表示することで成長する様子を見ることができます。



定点撮影のためのカメラ

カメラユニットと、プレビュー画面を分け、カメラを壁に固定することで定点撮影が行えます。



持って行って見る

画面部分を取り外し、好きな場所に持って行ってプレビューを見ることができます。



パパやママとせいくらべ

おばあちゃんの家でパパやママの柱の傷と比べるように、写真の中で背を比べることができます。